

平成31年度事業計画

平成30年のわが国経済は、海外では米国の保護主義政策に端を発する貿易摩擦の激化や原油価格の高騰、また、国内においては深刻な人手不足や夏場以降の天候不順など、様々なリスク要因を抱えながらも緩やかで安定的な回復を遂げてきました。

政府が平成31年3月20日に発表した3月の月例経済報告では基調判断として、現状「景気は、このところ輸出や生産の一部に弱さもみられるが、穏やかに回復している」、先行き「当面、一部に弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、穏やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある」としています。

三重県内の景気については全体として穏やかに回復しており、当面の見通しは、生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるなか、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待されます。

しかしながら、我が国は少子高齢化・人口減少という構造的課題をかかえており、国の活力を維持・発展させていくためには、働き手を確保するとともに、一人ひとりの労働生産性を高めていくことが不可欠です。

加えて地方においては人口の東京圏一極集中という問題もあり、これらの課題への対応として、これまで労働市場の外にいた女性や高齢者等の活躍を促進し労働力化していく必要がありますが、そのためには、これらの人々が働く際の制約要因をなくし、働きやすい環境を整備することが不可欠です。

「働き方改革」は、それらの実現のための最大のチャレンジとして位置づけられ、三重労働局においても数々の労働施策が実施されており、当協会連合会においても、地区労働基準協会と協力して、「働き方改革」の周知啓発等の役割を果たすことが求められています。

また、三重県内の労働災害発生状況（平成31年1月末現在）を見ますと、平成30年の死亡者数は平成29年と比較して1名（5.6%）の減少にとどまっています。また、休業4日以上死傷者数は、2,131人と前年と比較して55人（2.5%）の増加となり、2,200人を超えることが推計され、3,000人を下回った平成12年以降、19年連続2,000人を下回ることができない状況となっています。

また、健康面に関しては、上記「働き方改革」への取組の中で、ストレスチェックを含むメンタルヘルス対策や過重労働による健康障害防止対策、治療と仕事の両立支援等がますます重要な課題となっています。また、化学物質のリスク

アセスメント等への周知などにも努める必要があります。さらに、平成30年3月には、働く人の負傷や疾病を防止し、安全で健康的な職場を提供できるようにするための要求事項を規定したISO45001が発行され、安全衛生に関する取組の強化がますます求められています。

このような中、当連合会としては、主力事業である技能講習などの教習講習事業の充実を図ることはもちろんですが、地区労働基準協会等との連携や公益目的の支出計画に基づく適切な支出に留意しつつ、三重労働局の各種施策の推進に対応・協力して事業展開を図るものとし、平成31年度においては、次の事項を重点として取り組みます。

1 働き方改革関連法施行への対応

「働き方改革関連法」が順次施行される年度であり、働き方改革についての周知を図るため、三重労働局が主催する「三重県働き方改革関係団体協議会」のメンバーとして、各地区労働基準協会とも連携して、「働き方改革」の周知に努めてまいります。また、三重労働局の意向を踏まえつつ、必要な労働施策の広報に努めます。

(1) 労務管理セミナーの開催

改正法令の施行などに伴い、説明会等の開催が望まれる場合には、地区労働基準協会とも調整の上、セミナーの開催なども検討します。また、行政の重点でもある多様な働き方やワーク・ライフ・バランスなど時宜に即した課題をテーマとして、労務管理セミナーを開催します。

2 第13次労働災害防止計画の目標達成などに向けて

(1) 安全衛生教育の促進等

当連合会は、技能講習登録教習機関、登録安全衛生推進者等養成講習機関として、一定の講習を実施しているほか、労働安全衛生に関連して各種の教育研修に携わっています。これらは職場において安全衛生管理を担う管理者や担当者、危険有害業務に係る指揮者や作業員などを対象としたものですが、労働者の就業に当たって必要な安全衛生に関する知識を付与するものであり、労働災害を防止する上で極めて重要です。

また、昨年度は墜落制止用器具の使用に係る改正労働安全衛生規則が平成31年2月1日から施行され、「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」を平成31年1月に新たに実施しましたが、同特別教育については各地区労働基準協会においても計画しており、当連合会が所有する器具の貸出も含め連携強化を図っていきます。また、今後も法改正等に伴う新たな講習等が必要

な際には積極的に対応していきます。

当連合会が開催する技能講習等については、当連合会の財政基盤を確保するための生命線でもあることに留意し、企業などのニーズに応えられるよう努めます。さらに、講習会場確保については、昨年度四日市市中心に新たに4施設を会場として確保しましたが、引き続き、利便性を考慮しながら新たな施設の確保に努めるほか、各種講習の講師陣の充実にも務めてまいります。

また、当連合会では、連合会が開催する各種技能講習にとどまらず、各地区労働基準協会が開催する特別教育について、引き続き、周知・広報に努めます。

(2) 「チャレンジ アンダー2,000 みえ」推進運動への積極対応

三重労働局では、「第13次労働災害防止計画（平成30年～34年）」2年目の本年、増加傾向にある死傷災害に歯止めをかけ、本年中の死亡災害ゼロと休業4日以上死傷者数2,000人未満の達成に向け「チャレンジ アンダー2,000 みえ」推進運動を積極的に展開する中、当連合会として、県内に推進運動を広く周知・啓発を図るため、災害防止団体等12団体で構成する「チャレンジ アンダー2,000 みえ推進会議」への参加と共に、安全管理者等実務担当者を参集し、7月2日に三重県総合文化センターフレンテみえにおいて開催する「チャレンジアンダー2,000 みえ推進大会」を共催します。

(3) 三重県産業安全衛生大会の開催などの啓発

本年度も10月8日に、三重労働局、県内労働災害防止団体、地区労働基準協会などとの共催により、三重県文化会館（津市）において「三重県産業安全衛生大会」を開催します。

本大会では、労働安全衛生分野における優良事業場・功績者の表彰、著名人による講演、労働災害の防止に向けた大会宣言の採択などを行い、また、広く企業の安全衛生担当者などの大会への参加を募ることによって、労働災害防止に向けた意識の高揚を図り、地域の安全衛生水準の一層の向上に資するものとなるよう努めます。

また、全国安全週間を中心に、労働災害の防止に向け、ポスターの掲示、機関紙やホームページなどによる広報・啓発に努めます。

(4) 三重労働局が策定した各種安全衛生対策の周知啓発

三重労働局が推進する各種安全衛生対策については、各事業場において円滑な定着が図られるよう、周知広報に努めます。

また、法令等の改正事項については、当連合会発行の広報紙・ホームペー

ジ等を活用して、その周知広報に努めます。

(5) 個別相談に対する必要な情報の提供

当連合会に対する安全衛生に関する個別相談に対しては、今までも、相談先の情報提供等に努めてまいりましたが、今年度も、中央労働災害防止協会から「中小規模事業場安全衛生相談事業」の業務委託が行われる予定であり、安全衛生に関する個別の相談に対して、適切に対応できるよう、関係団体との連携に努めてまいります。

3 ホームページなどによる情報発信機能の充実

当連合会の主要な情報発信手段として、広報紙「労基みえ」とウェブサイト「一般社団法人三重労働基準協会連合会ホームページ」があります。

「労基みえ」においては、講習会など当連合会などの事業に関するもののほか、三重労働局などからの要請による「お知らせ」記事を掲載し、企業の人事・労務、安全衛生担当者が管理、企画・立案などにあたり参考となるよう、引き続き、有用な広報紙として情報提供を行います。

また、当連合会が開催する技能講習等の場において、会場内に関連パンフレット類を備え置くとともに、受講者に対して、「チャレンジ アンダー2,000 みえ」、「三重労働局の活動状況」「現状の県内労働者の安全と健康を取り巻く状況」等について周知します。

ホームページについては、「三重労働局及び当連合会関係団体からの要請があり、当連合会の事業活動に相応しい情報」、「当連合会として労働行政に係る重要な施策等と判断する情報であって当連合会の事業活動に相応しいもの」をタイムリーに掲載するよう取り組みます。

4 関係団体の事業への協力

(1) 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会

三重県支部として公益社団法人全国労働基準関係団体連合会（全基連）が厚生労働省から受託した委託事業「介護事業場就労環境整備事業」の着実な実施に努めます。また、全基連本部として、同事業以外にも、今後応札が予定される厚生労働省委託事業などがあることから、当該事業を全基連本部が受託し、三重県支部としての活動が必要とされる場合には、可能な限り協力します。

また、今年度も外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律（技能実習法）に基づく関係者要請講習を実施することとして

おり、全基連三重県支部として講習会を開催します。

(2) 中央労働災害防止協会

中央労働災害防止協会（中災防）主催の第78回（平成31年度）全国産業安全衛生大会が、「平安の思いを込めた京の地で新たに誓う安全と健康」をテーマに、10月23日から25日までの3日間、京都市において開催されますので、当連合会としても大会参加者の勧奨に努めます。

また、本年度においても、引き続き中災防による「安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修」の協力開催を継続します。

以上の他、緑十字賞候補者の推薦、中小企業無災害記録証授与制度の運用、「安全衛生教育促進運動」の展開に係る周知・広報、必要よりセミナーの協力開催などで連携・協力を行います。

さらに、今年度も中災防から「中小規模事業場安全衛生相談事業」の業務委託が行われる予定であり、当連合会に寄せられた個別の相談に対して、適切に対応できるよう、関係団体との連携に努めてまいります。

(3) 公益財団法人安全衛生技術試験協会中部安全衛生技術センター

本年度も9月29日に三重大学（津市）において、公益財団法人安全衛生技術試験協会中部安全衛生技術センターによる労働安全衛生法に基づく免許試験の特別出張試験が行われる予定です。地元協力団体の中核として、当該出張試験の実施に向けた受験申請書の受付、試験会場の準備・片付け、試験当日の監督などに協力します。

(4) 産業保健分野

三重県医師会や三重産業保健総合支援センターが行う産業保健活動に対しては、引き続き運営協議会の委員などとして協力します。

5 会員交流事業などの実施

毎年頭に開催している伊勢神宮（内宮）での「安全祈願祭・新春賀詞交換会」は、当連合会の年頭行事として歴史を刻んできました。本年度においても、「新元号2年安全祈願祭・新春賀詞交換会」（新元号2年1月10日）を開催し、安全への決意を新たにするとともに、新春を祝う各地区協会会員相互の交流を図ります。

6 地区労働基準協会との一層の連携

当連合会の会員である各地区の労働基準協会においては、その会員数の減少傾向が継続しており、組織強化は大きな課題となっています。県内各地区の労働基準協会と連合会の事業の案内、地区協会への加入の勧奨を目的としたパンフレットを作成し、当連合会（全基連三重県支部を含む。）の関与するセミナー、講習などの事業において当該パンフレットを配布・活用することにより、事業場関係者に対する連合会・地区協会の事業内容の周知や地区協会への加入勧奨に努めます。

また、会員事業場の減少という課題は近隣他県でも同様であり、組織のあり方等について情報収集に努めます。

当連合会が行う各種事業に対しては、他の労働災害防止団体との連携が重要であることから、三重労働局開催の労働災害防止等関係団体会議への参加による情報収集と地区労働基準協会への情報提供に努め、業務連絡会議等の開催も含め一層の連携・意思疎通を図ります。

2019年度部門別事業計画（細部）

部門	事業種別	概要等
総務	1 定時総会の開催 2 理事会の開催（3回） 3 監査 4 新春賀詞交換会の開催 5 機関紙の発行 6 ホームページの運用 7 関係団体開催の会議への出席 (1)全基連 (2)中災防 (3)同安全衛生サービスセンター (4)中部労働基準協会連絡協議会 (5)各地区労働基準協会（総会・安全衛生大会・優良勤労者表彰式） (6)その他 8 総務部会の開催（2回） 9 地区労働基準協会事務局との連絡会議の開催（2回）	5月28日（プラザ洞津） 5月8日（三重私学青少年会館）・11月・3月 4月22日（三重私学青少年会館） 1月10日・神宮（内宮参集殿） 年間4回（4・7・10・1月） 年間 年間 5月28日～29日（東京）・3月 5月29日（東京）・3月 8月29日（岐阜） 8月30日（岐阜） 5月・11月 随時 11月・3月（津市） 8月・12月
安全衛生	1 技能講習等の実施 2 チャレンジ アンダー2,000 みえ推進大会 3 三重県産業安全衛生大会の開催 4 全国安全週間などの広報 5 安全衛生関係法令の普及広報、行政推進への協力	年間（「平成31年度技能講習等実施予定」のとおり） 7月2日（三重県総合文化センターフレンテみえ） 10月8日（三重県文化会館中ホール） 6～7月・駅頭掲示 セミナーの開催、機関紙・HPへの掲載、印刷物などの配布、三重リスクアセスメント推進協議会への参加など

	<p>6 安全祈願祭の開催 7 関係団体事業への協力</p> <p>(1) 中災防</p> <p>(2) 全基連</p> <p>(3) 中部安全衛生技術センター</p> <p>(4) 産業保健活動に関する協議会などの運営への協力（委員就任）</p> <p>8 講習申込システムの運用</p> <p>9 安全衛生部会の開催（2回）</p>	<p>1月10日・神宮（内宮神楽殿）</p> <p>リスクアセスメント実務研修協力開催10月2日、全国産業安全衛生大会（京都市・10月23日～25日）への参加勸奨など</p> <p>セミナー等の開催等</p> <p>労働安全衛生法に基づく免許試験三重地区出張特別試験（6月14日連絡会議・9月29日試験（三重大学））への協力</p> <p>三重県産業医研修連絡協議会・三重県産業保健総合支援センター運営協議会（未定）年間</p> <p>8月（表彰事業場などの選定ほか）・3月（津市）</p>
<p>労働条件 & 労働福祉</p>	<p>1 人事労務管理セミナーの開催</p> <p>2 労働施策などの周知啓発</p> <p>3 全基連事業の協力</p> <p>4 労働福祉部会の開催（1回）</p>	<p>未定</p> <p>年間（機関紙・HPへの掲載、文書等による要請、印刷物などの配布）</p> <p>全基連受託（「介護事業場就業環境整備事業など全基連三重県支部）事業の実施）</p> <p>3月（津市）</p>

平成31年度 技能講習等実施予定

実施月	日程	講習等の名称	会場又は開催地
4月	8～9	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	10～11 実12	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	15～16	安全管理者選任時研修	じばさん三重（四日市）
	19～20 実20	ガス溶接技能講習	学：NTNシティホール（桑名市民会館） 学・実：ポリテクセンター三重（四日市）
	23～24	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	24～26	第一種衛生管理者免許試験受験準備講習	サン・ワーク津
5月	9	衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	13～14	プレス機械作業主任者技能講習	鈴鹿地域職業訓練センター
	14～15	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	16～17	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	18～19 実19	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター伊勢
	22～23 実24	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	29～30	乾燥設備作業主任者技能講習	鈴鹿地域職業訓練センター
6月	3	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	鈴鹿地域職業訓練センター
	4	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	三重県珠算教育会館（津）
	4～5 実6・7	高所作業車運転技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 実：中電中勢配電訓練所（美里）
	11～12	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	13～14	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	18 実19	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド（鈴鹿）
	21～22 実22	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター三重（四日市）
	24～25	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	26～27 実28	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
7月	1・2・3・4	外国人技能実習制度関係者養成講習（全基連）	三重私学青少年会館（津）
	2～3	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所

7月	4～5	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	6～7 実7	ガス溶接技能講習	学・実：近畿大学工業高等専門学校（名張）
	10～11	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	11～12	第二種衛生管理者免許試験受験準備講習	サン・ワーク津
	17～19	第一種衛生管理者免許試験受験準備講習	サン・ワーク津
	19・21 実21	ガス溶接技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 学・実：富士電機(株)鈴鹿工場
	23～24	石綿作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
8月	6～7	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	8～9	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	21～22 実23	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	27 実28	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド（鈴鹿）
9月	4～5	安全管理者選任時研修	サン・ワーク津
	6～7 実7	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター三重（四日市）
	10～11	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	12～13	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	18～19 実20	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	24～25	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	25～26	プレス機械作業主任者技能講習	サン・ワーク津
29	労働安全衛生法による免許試験三重地区出張試験	三重大学 共通教育校舎（津）	
10月	2	リスクアセスメント実務研修（中防災と協力）	三重私学青少年会館（津）
	3～4	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	4～5 実5	ガス溶接技能講習	学：三重県トラック協会尾鷲研修センター 実：(株)伊藤工作所（尾鷲）
	8	三重県産業安全衛生大会	三重県文化会館 中ホール（津）
	11～12 実12	ガス溶接技能講習	学：NTNシティホール（桑名市民会館） 学・実：ポリテクセンター三重（四日市）
10月	16～17 実18	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）

	22～23	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	24～25	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	29～30	乾燥設備作業主任者技能講習	鈴鹿地域職業訓練センター
	31	衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
11月	4	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	鈴鹿地域職業訓練センター
	5	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	三重県珠算教育会館（津）
	5～6 実7・8	高所作業車運転技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 実：中電中勢配電訓練所（美里）
	9～10 実10	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター伊勢
	13～14 実15	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	19 実20	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド（鈴鹿）
	20～21	プレス機械作業主任者技能講習	サン・ワーク津
	26～27	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	28～29	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
12月	4～6	第一種衛生管理者免許試験受験準備講習	サン・ワーク津
	7～8 実8	ガス溶接技能講習	学・実：三重県人材開発センター（津）
	10～11	有機溶剤作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	12～13	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	17～18	安全衛生推進者養成講習	いせトピア（伊勢）
	18～19 実20	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
1月	8～9	有機溶剤作業主任者技能講習	サン・ワーク津
	10	安全祈願祭	伊勢神宮 内宮神楽殿
		新春賀詞交換会	伊勢神宮 内宮参集殿
	15～16 実17	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	17～18 実18	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター三重（四日市）
	22～23	安全管理者選任時研修	サン・ワーク津
	23～24	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市商工会議所
	28～29	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
29～30	乾燥設備作業主任者技能講習	サン・ワーク津	

2月	4～5	有機溶剤作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	6～7	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	サン・ワーク津
	12～13 実14	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	17	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	鈴鹿地域職業訓練センター
	18	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	三重県珠算教育会館（津）
	18～19 実20・ 21	高所作業車運転技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 実：中電中勢配電訓練所（美里）
	25～26	はい作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
3月	3 実4	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド（鈴鹿）
	5～6	安全衛生推進者養成講習	熊野建設業会館